

平成 27 年度 事業報告

法人本部

- 法人の課題：利用者・地域の要請に応える
- 平成 27 年度の目標：法人事業所間の連携強化
- メインテーマ：ひとつ上のステージへ

平成 28 年度事業計画

- 法人の課題
利用者・地域の要請に応える
- 平成 28 年度の目標
地域との協力体制強化
- メインテーマ
藤の実会品質！藤の実会フライド！



	平成 27 年度計画	平成 27 年度報告	平成 28 年度計画
1	<p>中長期計画</p> <p>施策：第 3 年度計画の推進 内容：◇障害者支援施設設置準備</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 土地取得 2) 整備計画 3) 資金計画 <ul style="list-style-type: none"> 整備資金 借入金手続 運営資金 4) 事業計画策定 5) 事業申請 6) 利用者募集 7) 職員募集 <p>◇「彩の国あんしんセーフティネット事業」 (生活困窮者支援)の開始</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 市および関係機関との連携 2) 事業内容の周知 3) 法人内担当事業所間の連携 	<p>◇障害者支援施設設置準備</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種申請委託業者選定および契約の実施（角田測量） ・設計及び監理業者選定入札実施による契約の実施（直設計工房） ・障害者支援施設建築図面作成 ・所沢市農業振興課へ農用地区域除外申請 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資金計画シミュレーション ・利用者の検討 ・職員の計画的な採用および育成 ・農用地区域除外申請取り下げによる新規障害者支援施設設置場所再検討 <p>◇「彩の国あんしんセーフティネット事業」 (生活困窮者支援)の開始</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県社会福祉協議会に彩の国あんしんセーフティネット事業開始登録申請 	<p>施策：第 4 年度計画の推進</p> <p>内容：</p> <p>◇障害者支援施設設置準備</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 土地取得 2) 整備計画 <ul style="list-style-type: none"> 施設整備補助金申請 3) 資金計画 <ul style="list-style-type: none"> 整備資金 借入金手続 運営資金 4) 事業計画策定 5) 事業申請 6) 利用者募集 7) 職員募集 <p>◇「彩の国あんしんセーフティネット事業」 (生活困窮者支援)の実施</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 市および関係機関との連携 2) 事業内容の周知 3) 法人内担当事業所間の連携

◇相談支援の充実

- 1) 障害児相談支援の利用増加対応
- 2) サービス等利用計画作成数増加対応
- 3) 平成 28 年度開設予定の所沢市総合福祉センターへの協力体制づくり

◇法人 30 周年記念イベント

施策：法人 30 周年の祝賀

内容：各種行事での特別企画・広報誌への掲載

◇ケアホームふじのみの安定した運営

- 1) 円滑な運営（近隣住民への対応含む）
- 2) 増設による職員体制の確保
- 3) 新規利用者への安定した支援の提供
- 4) 福祉医療機構との融資事業完成報告までの円滑な手続き遂行および国県補助実績報告の提出

【課題】

- ・ 事業内容の周知及び事業実施体制の構築

◇相談支援の充実

【実績】

- ・ サービス等利用計画作成利用者数 154 名（前年度末比 32 名増）

【課題】

- ・ 障害児支援利用計画作成利用者数 17 名（前年度末比 5 名減）
- ・ 所沢市総合福祉センター開設に向けた協力体制構築

◇法人 30 周年記念イベント

【実績】

- ・ 法人祭にて法人設立 30 周年記念セレモニー実施（10/2）
- ・ 記念品配布（利用者・保護者：焼き菓子、職員・役員：記念ポロシャツ）

【課題】

- ・ 記念誌の作成

◇ケアホームふじのみの安定した運営

【実績】

- ・ 目隠しフェンスの設置
- ・ 職員体制の確保
- ・ 国県補助実績報告提出
- ・ 新規利用者の利用率向上

【課題】

- ・ 中長期的な職員体制の確保

◇相談支援の充実

- 1) 障害児相談支援の利用増加対応
- 2) サービス等利用計画作成数増加対応
- 3) 平成 28 年度開設予定の所沢市総合福祉センターへの協力体制づくり

◇法人 30 周年記念

- 1) 記念誌の発行

◇ケアホームふじのみの安定した運営

- 1) 円滑な運営（近隣住民への対応含む）
- 2) 増設による職員体制の確保
- 3) 新規利用者への安定した支援の提供
- 4) 県営ケアホームの運営（職員体制の検討）
- 5) 見守りシステムの運用および新規障害者支援施設等への導入検討

●プロジェクトの継続

施策：法人事業拡大の推進

内容：

◇かがやき就労継続支援 B 型事業追加による多機能事業所開始

- 1) かがやき就労継続支援 B 型事業の円滑な開始
- 2) 生活介護事業の法人内日中活動連携強化

◇共生型ケアホームの研究

- 1) 施設見学の実施
- 2) 事業内容検討
(担当者間協議の実施)
- 3) 各関係法令確認

◇県営住宅 ケアホームの研究

- 1) 事業内容検討
(担当者間協議の実施)
- 2) 各関係法令確認

●プロジェクトの継続

◇かがやき就労継続支援 B 型事業追加による多機能事業所開始

【実績】

- ・就労継続支援 B 型 4/1 より利用者 11 名で事業開始（焼きだんご屋・下請け作業）
- ・9/1 に利用者 1 名増員 計 12 名
- ・6 月より所沢市役所 8F 売店にてだんごの委託販売開始
- ・法人祭でのだんごの販売
- ・12 月より埼玉西協同病院売店にて委託販売開始
- ・1 月より国立リハビリテーションセンター売店にて委託販売開始
- ・ところざわ学園・所沢市立はばたきとの特別活動（太鼓・運動活動・音楽療法）実施
- ・運動会、法人祭の実施

【効果】

- ・作業の安定提供（焼きだんご・下請け作業）
- ・市役所での委託販売開始による宣伝効果
- ・行事の合同開催による職員の連携強化

【課題】

- ・だんご販売量の拡大
 - ・各行事終了後の課題の共有
- ◇県営住宅ケアホームの研究

【実績】

- ・消防法の確認
- ・入居者像考案
- ・現地および必要設備の確認

●プロジェクトの継続

施策：法人事業拡大の推進

内容：

◇かがやきの円滑な運営

- 1) かがやき就労継続支援 B 型事業の土日開所の検討
- 2) かがやきおよびはばたき生活介護事業の延長利用導入検討

◇県営住宅ケアホームの運営計画推進

- 1) 事業内容検討
(担当者間協議の実施)
- 2) 各関係法令確認
- 3) 事業計画策定
- 4) 事業申請
- 5) 利用者募集
- 6) 職員募集

3	組織・人づくりプロジェクト	<p>●プロジェクト（第2年度計画の推進）</p> <p>施策：キャリアパス制度の運用 （激変緩和措置の継続）</p> <p>内容：◇職員への面談 職員への理解促進 役割に応じた業務遂行 ◇マニュアル周知と運用 ◇採用計画策定 （方針及びスケジュール） ◇職員研修計画作成</p>	<p>●プロジェクト（第2年度計画の推進）</p> <p>キャリアパス制度の運用</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各事業所にて職員面談の実施（7月） 職員研修計画の作成 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 役割に応じた業務と責任性の確認および個々への期待値の確認 計画的な研修の実施 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> キャリアパス制度の職員への理解促進 	<p>●プロジェクト（第3年度計画の推進）</p> <p>施策：キャリアパス制度の本格運用</p> <p>内容： ◇職員への面談 1) 職員への理解促進 2) 役割に応じた業務遂行 ◇マニュアル周知と運用 ◇採用計画策定 （方針及びスケジュール） ◇職員研修計画作成</p>
4	サービス管理責任者連絡会	<p>（1）業務効率化</p> <p>施策：ルーティン業務の効率化</p> <p>内容： ・事業所間の行事の効率化 ・広報活動の強化（法人報配布先の拡大および精査） ・マニュアルの周知徹底およびマニュアル整備の継続 ・役割等級に応じた業務分担の実施 ・事務作業効率向上のためのパソコン研修実施</p>	<p>（1）業務効率化</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 理事会、評議員会タブレット導入 パソコン研修の実施6回 行事ごとのファイル作成 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務業務効率の向上 ペーパーレスによる経費削減 行事準備スケジュールの明確化 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> マニュアル整備の継続方法 広報活動の強化 	<p>（1）業務効率化</p> <p>施策：ルーティン業務の効率化</p> <p>内容： ◇タブレット機器の有効活用 ◇広報活動の強化 （法人報配布先の拡大および精査） ◇マニュアルの周知徹底およびマニュアル整備の継続 ◇役割等級に応じた業務分担の実施 ◇迅速かつ効果的な情報共有の実現 （デジタルネットワーク利用の検討） ◇書式の整備および統一</p>

(2) 法令遵守

施策：障害者総合支援法への対応推進

内容：◇成年後見制度の利用推進

- ・成年後見制度に対する職員の制度内容理解の向上

◇法令に関する周知、研修等の実施

- ・各事業所が適正に運営できるよう対象法令の把握や周知をする
- ・監査指摘事項への適切な対応
- ・最新の情報を得るための研修への参加

◇虐待防止体制の強化

- ・虐待防止委員会の設置計画作成
- ・虐待防止研修への参加

◇障害者差別解消法対応

- ・障害者差別解消法成立に伴う、理解の促進と周知

◇事故防止体制の強化

- ・安全運転研修の実施
- ・ヒヤリハット研修実施と活用

(2) 法令遵守

◇成年後見制度の利用推進

【実績】

- ・ところざわ学園・所沢市立はばたき保護者会向けの成年後見制度説明会実施

【効果】

- ・保護者より成年後見制度利用に関する問い合わせあり

【課題】

- ・職員向けの成年後見制度研修の実施

◇法令に関する周知、研修等の実施

【実績】

- ・監査指摘事項、注意事項の共有(かがやき・ところざわ学園監査実施 6/23・8/18)

【効果】

- ・各事業所の適正な運営

【課題】

- ・研修参加者の選定

◇虐待防止体制の強化

【実績】

- ・虐待防止委員会設置に向けての計画の作成(平成28年度4月施行開始)

【効果】

- ・スケジュールの明確化(平成28年度4月施行開始)

【課題】

- ・虐待防止委員会の適切な運営

(2) 法令遵守

施策：社会福祉法人制度改革への対応

内容：

◇法令に関する周知、研修等の実施

- 1) 各事業所が適正に運営できるよう対象法令の把握や周知をする
- 2) 監査指摘事項への適切な対応
- 3) 最新の情報を得るための研修への参加
- 4) 各種規程および要綱等の精査

◇虐待防止体制の強化

- 1) 虐待防止委員会運営開始
- 2) 虐待防止研修への参加

◇障害者差別解消法対応

- 1) 障害者差別解消法施行に伴う、理解の促進と周知

◇事故防止体制の強化

- 1) 安全運転研修の実施
- 2) ヒヤリハット研修実施と活用
- 3) 交通安全教室の実施

◇マイナンバー制度対応

- 1) 規程に準じた適切な運用
- 2) 最新の情報を得るための研修への参加
- 3) 法令に関する職員への周知

		<p>◇障害者差別解消法対応</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者差別解消法について理解の促進と周知 <p>◇事故防止体制の強化</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業所でのヒヤリハット報告書を用いた協議の実施 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故防止意識の向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全運転研修の実施 	
	<p>(3) 支援向上化</p> <p>施策：利用者支援向上の推進</p> <p>内容：個別支援計画の質的向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ：障害理解の推進 (発達障害・精神障害理解の推進、研修参加) ：介護技術の向上 (他法人交換研修の実施) ：高齢期支援の検証 (他施設見学実施) ：課題に沿った職員研修計画の実施 ：人材育成の体系づくり ：サービス管理責任者連絡会各グループとの連携 ：経営理念・行動規範の周知および理解向上と支援方針の明確化 	<p>(3) 支援向上化</p> <p>◇個別支援計画の質的向上</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度個別支援計画作成に向けた様式及び記載内容の再検討を実施 <p>◇障害理解の推進</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障害に関する研修参加 ・強度行動障害支援者養成研修参加 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障害及び強度行動障害についての理解向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害についての理解推進 <p>◇介護技術の向上</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護技術研修への参加 	<p>(3) 支援向上化</p> <p>施策：利用者支援向上の推進</p> <p>内容：</p> <p>◇個別支援計画の質的向上</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 変更後の個別支援計画についての検証 2) 個別支援計画作成に必要なアセスメント資料の整備 <p>◇障害理解の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 発達障害・精神障害について研修参加 <p>◇重度・高齢化への対応</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 介護技術研修への参加 2) 重度・高齢化に特化した施設の見学実施 <p>◇人材育成</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 各事業所の課題に応じた研修計画策定及び実施

			<p>◇高齢期支援の検証</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢期支援に特化している施設見学実施 <p>◇課題に沿った職員研修の実施</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者連絡会各グループと連携した研修の実施 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階級別、テーマ別、資格取得等課題に合った研修受講 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現場へのフィードバックの徹底及び各事業所の特性・課題に対応するための研修実施 <p>◇経営理念・行動規範の周知および理解向上と支援方針の明確化</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業所の会議等での周知 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動規範に沿った業務の実施 (キャリアパス面談にて確認) <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続的な周知及び理解の働きかけ 	
5	法人業務の強化	<p>(1) プロジェクトの継続 施策：防災訓練計画の推進 内容：◇防災マップの作成準備</p>	<p>(1) プロジェクトの継続</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同防災訓練連絡会実施 (5/28、8/27、10/8) ・合同防災訓練の実施(11/13) ・福祉避難所協定締結(10/23) (ところざわ学園、かがやき) 	<p>(1) 地域貢献および連携推進 施策：防災環境整備の推進 内容： ◇合同防災訓練の実施継続 ◇災害用パルクを使用した炊き出し訓練 ◇防災無線の運用開始</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・災害用バルクの設置（10/20） ・防災無線の設置 【効果】 ・地域および近隣福祉施設との連携強化 【課題】 ・地域貢献および連携推進 	
	<p>（2）法人事務局体制の強化 施策：計画的な職員の育成 内容：◇若手職員向けビジネス基本研修 ◇次世代リーダー育成研修 ◇中堅職員実践研修</p>	<p>（2）法人事務局体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業能率大学による研修の実施 <p>◇若手職員向けビジネス基本研修</p> <p>【実績】ビジネスマナー研修の実施 新任職員 4/17 A日程 9/26、10/17、 B日程 10/6、10/27</p> <p>【効果】ビジネスマナーの基礎の習得 【課題】研修内容の実践</p> <p>◇次世代リーダー育成研修</p> <p>【実績】6回実施（全6回中）、 16名参加</p> <p>【効果】マネジメントスキルの獲得 【課題】研修内容の実践</p>	<p>（2）法人事務局体制の強化 施策：計画的な職員の育成 内容： ◇新任職員向けビジネス基本講座 ◇若手職員向けビジネス基本講座 ◇第二期次世代リーダー育成講座 ◇外部企業への研修の参加</p>
	<p>（3）職員体制の整備 施策：法人事業拡大に伴う人材確保の継続 内容：◇計画的な職員採用の実施 ◇定期的な会社説明会の実施 ◇合同説明会への参加（4月・5月） ◇インターネット求人サイトへの求人掲載</p>	<p>（3）職員体制の整備</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度中途採用15名 （正規職員8名、契約職員7名） ・平成28年度新規採用9名 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会社説明会参加者の増加 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・求人サイトを活用した人材確保の強化 	<p>（3）職員体制の整備 施策：法人事業拡大に伴う人材確保の継続 内容： ◇計画的な職員採用の実施 ◇定期的な会社説明会の実施 ◇合同説明会への参加（6月） ◇インターネット求人サイトへの求人掲載 ◇SNS利用による法人からの積極的発信</p>

平成27年度 事業計画報告

指定障害者支援施設 「ところざわ学園」

○中長期の課題：新入所施設運営のノウハウの構築

○平成27年度の目標：情報共有（報告・連絡・相談）の徹底

○メインテーマ：安心！快適！

平成28年度 事業計画

○中長期の課題

新入所施設運営のノウハウの構築

○平成28年度の目標
支援力向上

○メインテーマ：学ぶ

	項目	平成27年度計画	平成27年度報告	平成28年度計画
1	個別支援計画	<p>施策：個別支援計画の充実 内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ整理表の様式及び内容の再検討 ・支援内容の具体化（5W2H方式）の継続 ・中長期目標を見据えた支援計画の設定 ・適切な支援目標設定の為、利用者及び保護者との面談を年1回以上実施 ・個別支援計画の検証（10月の法人経営会議にて実施） 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の具体的な記入方法についての指導の実施 ・中長期目標の設定による将来を見据えた支援の展開 ・モニタリングの実施（9月・3月） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援計画の実施状況及び効果に対する確実な検証 ・将来を見据えた支援の展開 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援計画の確実な実施 	<p>施策：個別支援計画の充実 内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度変更後個別支援計画の検証 ・アセスメント資料の整備

2	活動支援	<p>(1) 施設入所支援事業 施策：快適で安心できる生活の提供 内容： ◇ユニットケアの検討 ・フローア担当制の試行 ・施設見学の実施（6月・10月） ◇介護技術の習得 ・他事業所との交換研修による重度障害者に関する知識、支援技術の習得 ◇事故防止のための取り組み ・ヒヤリハット事例の分析検証（月1回支援会議にて実施）</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2寮2階の整備（旧支援員室の活用） ・食事のケイタリングの実施（7回） ・ヒヤリハット252件（支援会議内での事例分析12回） ・介護技術ビデオ講習会実施 ・強度行動障害支援者養成研修（5名） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故防止の為の情報共有 ・支援方法の検討 ・介護技術の習得（車椅子の移動方法） <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニットケアの検討（落ち着いた生活環境） 	<p>(1) 施設入所支援事業 施策：快適で安心できる生活の提供 内容： ◇ユニットケアの検討 ・刺激の少ない生活環境の検討 ・施設見学の実施（6月・10月） ◇強度行動障害支援者養成研修（27名） ◇介護技術の習得 ・研修の実施（身辺介助技術） ◇事故防止のための取り組み ・ヒヤリハット事例の分析検証（月1回支援会議にて実施）</p>
		<p>(2) 生活介護事業 ●高齢化、障害重度化に対応した日中活動 施策：生きがいとなる日中活動の提供 内容： ◇日課、活動内容の見直し ・利用者の障害特性、年齢に合わせたグループ分け ◇運動活動の充実 ・新規運動療法の実施（月2回） ・散歩活動の安定提供 ◇創作的、療法系活動の研究（実施事業所の見学年1回・情報収集、試行）</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規運動療法の実施（月2回） ・運動会実施（6月12日） ・中富郵便局にて作品展実施（7月13日～28日） ・散歩（毎日） ・法人祭（10月2日） ・作品販売（市民フェスティバル、武州ガス展） ・法人事業所合同クリスマス会（12月25日） ・納会（3月29日） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の運動機能の維持・向上（関節の可動域、歩行能力） ・フェルト手芸の商品化（新規） ・法人内事業所間交流の充実 	<p>(2) 生活介護事業 ●高齢化、障害重度化に対応した日中活動 施策：生きがいとなる日中活動の提供 内容： ◇日課、活動内容の見直し ・利用者の障害特性、年齢に合わせたグループ分け ◇運動活動の充実 ・運動療法の充実（月3回） ・散歩活動の安定提供（平日PM） ・野菜作り（新規） ◇創作的、療法系活動の研究（実施事業所の見学年1回・情報収集、試行）</p>

			<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 安定した活動の提供 	
		<p>(3) 短期入所 施策：空床利用の活用 内容：目標利用率90% <ul style="list-style-type: none"> さぼっととの連携による入所希望者の把握 事業所間での短期入所利用希望者の把握（月1回サービス管理責任者連絡会にて実施） </p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用率119%達成（昨年度86.3%） 空床利用94回（昨年度30回） さぼっと、はばたき、かがやきとの短期入所利用調整協議（12回実施） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急性の高い利用者の受入増加 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用希望者の状況把握 	<p>(3) 短期入所 施策：緊急性の高い利用者の受入 内容： <ul style="list-style-type: none"> 事業所間での短期入所利用希望者の状況把握（月1回サービス管理責任者連絡会にて実施） 空床利用の有効活用 </p>
3	健康	<p>●法人の食形態の構築 施策：高齢者・摂食障害者の栄養管理と食事提供 内容： <ul style="list-style-type: none"> 嚥下段階食の基準の構築 研修または施設見学（年1回） 多摩クリニック定期往診の継続実施 <p>●感染症対策及び健康管理 施策：健康管理の把握・分析と感染症予防の推進 内容： ◇感染予防 <ul style="list-style-type: none"> 看護師による研修の実施（年4回） 外部研修会への参加（年2回） 感染予防マニュアルの作成 ◇健康観察・記録の見直し <ul style="list-style-type: none"> 温度版の活用 </p> </p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 嘔吐物処理方法マニュアル作成、感染症用嘔吐物処理キットの設置 食堂内水道設置（感染症対策） インフルエンザ予防接種の推進（44/48名） 多摩クリニック訪問診療実施（5/26、7/28、2/8） 受診者：9名（継続診察含む） キューブ食の硬さの調整 調理部、医務部、かがやき、サービス管理責任者との給食協議実施（11回） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 食形態変更者2名 支援方法変更1名 食器変更2名 軟飯の見直し キューブ食の硬さの安定提供 	<p>●法人の食形態の構築 施策：高齢者・摂食障害者の栄養管理と食事提供 内容： <ul style="list-style-type: none"> ソフト食のための圧力鍋の導入 嚥下段階食の構築 研修または施設見学（年1回） 多摩クリニック受診希望者の支援（摂食嚥下能力の維持向上） カロリー計算の見直し <p>●感染症対策および健康管理 施策：健康管理の把握・分析と感染症予防の推進 内容： ◇感染予防 <ul style="list-style-type: none"> 外部研修会への参加（年1回） 感染症予防マニュアルの適正な運用 </p> </p>

		<p>●高齢知的障害者の健康管理 施策：高齢知的障害者の理解 内容：外部研修参加（年1回）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医務部、支援部、調理部との連携強化 ・利用者インフルエンザ感染者0名 ・利用者胃腸炎感染者0名 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事介助技術の向上 ・ソフト食導入の検討 ・利用者体調不良時の食事対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒の徹底（食堂、共有スペース、コップ、歯ブラシ） ・毎日の検温と血圧測定の実施 ・インフルエンザ予防接種の推奨
4	環境	<p>●高齢化、障害重度化に対応した住環境の整備 施策：安心・安全な生活環境の整備 内容： ◇居住空間の衛生環境整備 ・支援員による定期清掃の実施 ・計画的清掃の実施（年2回） ◇重度高齢化に対応した施設整備の検討 ・入浴支援方法の検証と入浴設備の検討 施策：計画的な修繕の実施 内容： ・大規模修繕の実施 2寮屋根及び外壁工事の実施 ・洗濯室整備の検討、実施</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居室清掃の徹底（毎週） ・迅速な修繕（洗濯機、ガラス、トイレ） ・1寮2寮居室（5部屋）畳の交換 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住環境整備による生活の質の向上 ・利用者の行動ペースに合わせた居室編成による事故の軽減 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害特性に対応した住環境の更なる整備 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現場職員への修繕必要箇所のヒヤリングの実施 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕箇所の把握 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的な修繕の実施 	<p>●障害特性に対応した住環境の整備 施策：安心・安全な生活環境の整備 内容： ◇居住空間の衛生環境整備 ・加湿器の設置（全居室） ・計画的清掃の実施（年2回） ◇行動障害者に対応した施設整備の実施 ・刺激の少ない環境づくりの実施（パーテーションの活用）</p> <p>施策：計画的な修繕の実施 内容： ・洗濯室整備の検討、実施 ・全居室の畳替え</p>

		<p>●組織強化 施策：共同生活援助事業との連携 内容： ・ケアホームふじのみ（下富） ふくじゅ草開所に伴う夜間支援体制の確立</p>	<p>【実績】 ・ふくじゅ草開所に伴う夜間支援体制の確立 【効果】 ・ケアホームふじのみの夜間支援体制の確立</p>	<p>●組織強化 施策：共同生活援助事業との連携 内容： ・ケアホームふじのみ（下富）見守りシステム活用に伴う夜間支援業務の見直し</p>
5	人材育成			<p>●中長期計画実現に向けた人材育成 施策：コミュニケーション能力向上 内容： ・スキルアップゼミの充実 ・職員研修の充実 （ビジネスマナー、支援技術） ・自分の意見を言い、他人の話聞き力を合わせて良い物を作り出す力をつける。（ケース検討会議）</p>

平成 27 年度事業報告

指定障害福祉サービス事業所 「所沢市立はばたき」

○中長期の課題：就労系多機能事業所運営のノウハウ構築、

エリアナンバー 1 の生活介護事業の提供

○平成 27 年度の目標：日中活動の発信拠点

○メインテーマ：「**発信！キャッチ！つなげる！**」

平成 28 年度事業計画

○中長期の課題

就労系多機能事業所運営のノウハウ構築、
エリアナンバー 1 の生活介護事業の提供

○平成 28 年度の目標

日中活動の新たな取り組み

○メインテーマ

「**やっちゃんえ！はばたき！**」

	項目	平成 27 年度計画	平成 27 年度報告	平成 28 年度計画
1	個別支援計画	<p>施策：個別支援計画の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ整理表の様式及び内容の再検討 ・支援内容の具体化（5W2H方式）の継続 ・中長期目標を見据えた支援計画の設定 ・適切な支援目標設定の為、利用者及び保護者との面談を年 1 回以上実施 ・個別支援計画の検証（10月の法人経営会議にて実施） 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング実施（9月、3月） ・面談実施（12月～2月） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の精神状態の安定 ・主体的な取り組み <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定した精神状態の継続 ・身辺自立の生活習慣化 	<p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の充実 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度変更後個別支援計画の検証 ・アセスメント資料の整備

2	活動支援	<p>(1) 就労継続支援B型 施策：作業意欲の向上、地域社会とのつながり強化 内容： ①施設外活動（リサイクル回収） ・回収年間売上目標：146万円 ②施設内活動（石けん製造） ・年間販売売上目標：30万円 ・保育園への販売促進継続 ・学習の機会の提供（年2回） （講師による学習会、他施設・他機関体験） ●利用者工賃 目標：月/平均 10,500円 （リサイクル回収：9,200円/ 石けん販売：1,300円） ・他作業種の検討</p>	<p>【実績】 ① 施設外活動（リサイクル回収） ・売上げ（3月末現在） 1,447,620円 達成率 99.2% ② 施設内活動（石けん製造販売） ・売上げ（3月末現在） 269,571円 達成率 89.8% ・販売促進として、回収先（保育園含）へのチラシ配布および試供品提供実施 ・学習の機会は3月実施（マナー講座、法人内他事業所見学） 【効果】 ●利用者工賃 ・月/平均（3月末現在）10,719円 達成率 102% 【課題】 ・他作業種検討 ・工賃向上</p>	<p>(1) 就労継続支援B型 施策：地域社会とのつながり強化、施設外就労検討 内容： ① 施設外活動（リサイクル回収） ・回収年間売上げ目標：150万円 ② 施設内活動（石けん製造） ・年間販売売上目標：30万円 ・学習の機会の提供（年3回） （講師による学習会、他施設・他機関体験） ●利用者工賃 目標：月・平均 13,000円 （リサイクル回収：11,500円/ 石けん販売：1,500円） ・他作業種の検討 ・施設外就労検討</p>
		<p>(2) 生活介護事業 施策：活動内容の充実 内容： ①農作業 ・野菜の生産量増加と販売促進 ・屋内作業の充実 ②創作的作業 ・販売活動への積極参加 ・季節製品の計画的製作 ③下請け作業</p>	<p>① 農作業 【実績】 ・里芋収穫量の増加。ししとう・ピーマン・ブロッコリーの販売量増加 ・プランター栽培の継続 ・クリスマスリース作り、帽子作り実施 【効果】 ・収穫期間の増加による活動の充実 ・クリスマスリース作成でのグループ利用者全員参加</p>	<p>(2) 生活介護事業 施策：活動内容の充実 ① 農作業 ・年間を通じての野菜販売 ・中庭および花壇整備 ・屋内作業の充実 押し花を使用した商品制作 ② 創作的活動 ・販売活動への積極参加継続 ・製品紹介のお知らせ作成および配布</p>

- ・納品の計画的な実施
- ・作業室の見直し及び倉庫の設置
- ④法人内他事業所との連携
- ⑤年間行事の実施
 - ・活動公開日の設定（5月、11月）
 - ・市内特別支援学校関係者を対象とした活動公開、意見交換会の実施
- ⑥ボランティアの受入
 - ・実習終了後の学生のボランティア受入
 - ・周辺地域へのボランティア募集、チラシの配布

- 【課題】
 - ・室内作業の充実
- ② 創作的作業
 - 【実績】
 - ・所沢市福祉大会、所沢特別支援学校夏祭り模擬店、所沢特別支援学校定期販売（2ヶ月に1回）、市民フェスティバル、武州ガス展、特別支援学校の文化祭、手しごとでの販売
 - ・カレンダー制作および販売
 - ・バレンタインデー商品の製作、販売
 - 【効果】
 - ・販売活動により達成感の獲得
 - ・季節商品の製作による意欲の向上
 - 【課題】
 - ・製品の販売および製作の促進
 - ・作品の展示方法検討
- ③下請け作業
 - 【実績】
 - ・受注先との連携継続
 - ・作業室内の座席配置変更等による環境整備
 - ・新規契約一件（みつばち作業所）
 - 【効果】
 - ・集中できる環境の向上
 - ・管理体制の整った分解作業を請けることによる作業活動の安定提供

- （年間2回）
 - ・行事や作品展にむけた計画的な製品製作（年間計画作成）
 - ・作品展示ギャラリーの検討
- ③ 下請け作業
 - ・作業精度の向上と計画的な納品の実施
 - ・作業スペースの環境整備
- ④ 法人内他事業所との連携
- ⑤ 年間行事の実施
 - ・活動公開日の設定（5月、11月）
 - ・市内特別支援学校関係者を対象とした活動公開、意見交換会の実施
- ⑥ ボランティアの受入
 - ・実習終了後の学生のボランティア受入
 - ・周辺地域へのボランティア募集、チラシの配布
- ⑦ 延長支援の開始
 - ・希望者に利用時間延長支援の実施

【課題】

- ・安定した作業量の継続提供
- ④法人内他事業所との連携

【実績】

- ・法人合同での運動会実施
- ・法人祭実施、合同練習・共同制作実施
- ・クリスマス会実施

【効果】

- ・他事業所との交流および連携強化

⑤年間行事の実施

【実績】

- ・活動公開日：5月20日（水）～22日（金）実施。保護者延べ30名参加
- ・11月17日（火）～19日（木）実施。保護者延べ21名参加
- ・9月8日（火）所沢特別支援学校保護者見学（26名）
- ・10月29日（木）富士見特別支援学校PTA見学（10名）

【効果】

- ・多くの保護者や見学者が来所され、様々な活動内容等を直接知っていただく機会が増加

⑥ボランティアの受入

【実績】

- ・夏休み期間
（秋草学園短期大学学生：18名
所沢市社会福祉協議会登録者：1名）

			<ul style="list-style-type: none"> ・市民フェスティバル (秋草学園短期大学学生：6名 民生委員：12名) ・新規ボランティア (11月より週1回：1名) ・所沢市社会福祉協議会広報誌『ぶろぺら』にてボランティア募集記事掲載 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの方にボランティア登録の働きかけができた ・新規ボランティアの受け入れにより、利用者の作業意欲向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺地域へのボランティア募集、チラシの配布によるボランティアの増加 	
		<p>●特別活動</p> <p>施策：幅広いニーズに応える活動の展開及び利用者特性の見極め</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別活動の計画的実施、活動内容の充実(毎週水曜日) ・健康遊具の有効活用 ・特別活動の発表の場の設定 ・運動療法および太鼓の回数増加(月1回→月2回) 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動療法および太鼓の回数増加(月2回→月3回) ・法人祭、クリスマス会、障害者週間での発表 ・夏季期間、秩父学園のプールを借用し、プール活動の実施 ・個別活動の計画的実施(所沢市立障害者作品展に向けての創作品の展示、緩衝材を主に作業を行い支給金に反映、生活にて掃除や洗濯等の生活に即した活動の実施、運動遊具の活用) <p>【効果】</p>	<p>●特別活動</p> <p>施策：運動活動の充実及び利用者特性の見極め</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別活動の計画的実施。 ・特別活動の発表の場の設定 ・ダンス活動の取組検討

			<ul style="list-style-type: none"> ・発表の場を設けることで意欲の向上、達成感の獲得 ・特別活動実施グループの少人数化による質の向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動活動の発表の場の設定 ・健康遊具の計画的有効活用 	
3	健康	<p>●健康管理分析</p> <p>施策：個別に対応した健康維持・増進の対策</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養マネジメントの実践 モデルケース2名実施（家族への情報提供、支援員・看護師・栄養士の協議） ・摂食・嚥下調査で課題のあがった5分以内で食事を終える利用者への支援方法の検証 ・定期的消毒による環境整備 ・サービス管理責任者・栄養士・看護師との情報共有（法人会議／月1回） 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養マネジメント実践者1名選出し、3月より、ところざわ学園と連携して実施 ・毎日、施設内アルコールにて消毒実施 ・月1回 給食会議にて事業所の健康状況等情報確認 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ等流行性疾患の罹患者なし ・給食会議にてサイクルメニュー栄養価見直し (Ca20%・鉄分10%充足率がアップ) ・短期利用者の食事形態の統一 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養マネジメント 3月1日より 施行中の効果検証 ・摂食・嚥下調査で課題のあがった5分以内で食事を終える利用者への支援方法の検討 	<p>●健康管理分析</p> <p>施策：個別に対応した健康維持・増進対策</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養マネジメントの実践 食事量の把握（カロリー制限）と運動活動の強化、月1回の体重測定。 ・摂食・嚥下調査で課題のあがった5分以内で食事を終える利用者への支援方法の検証と実践 ・定期的消毒による環境整備 ・サービス管理責任者・栄養士・看護師との情報共有（法人会議／月1回）

4	環境	<p>●活動環境の整備 施策：安定した活動環境の確保 内容：石けん、下請け作業の環境整備</p> <p>●地域との連携 施策：緊急時の地域との連携 内容：合同避難訓練の継続</p>	<p>●活動環境の整備 【実績】 ・倉庫の有効活用、計画的な搬入・搬出による活動環境の確保 【効果】 ・活動環境の向上 【課題】 ・効率的な作業環境整備</p> <p>●地域との連携 【実績】 ・合同避難訓練の実施 11月13日(金) 【効果】 ・市内各福祉施設との連携向上 【課題】 ・緊急時の防災対策強化</p>	<p>●活動環境の整備 施策：安定した活動環境の確保 内容：陶芸、下請け作業の環境整備</p> <p>●地域との連携 施策：緊急時の地域との連携 内容：合同避難訓練の継続 防災備品の充実 防災対策強化</p>
5	人材育成			<p>施策： ・職員の支援スキルアップ</p> <p>内容： ・研修会への参加（内部・外部） 障害者虐待防止研修 発達障害者研修 強度行動障害支援者養成研修 成年後見制度研修</p>


平成27年度 事業報告

指定障害福祉サービス事業所 かがやき

- 中長期の課題：就労継続支援 B 型事業（食品販売）の安定した運営
- 平成 27 年度の目標：利用者の社会参加の機会を増やす。
- メインテーマ：「**飛躍！！！！**」

平成 28 年度事業計画

- 中長期の課題
就労継続支援 B 型の安定した運営
就労系生活介護事業所の熟成
- 平成 28 年度の目標
利用者・地域の期待・希望に応える。
- メインテーマ
「**希望。**」

	項目	平成 27 年度計画	平成 27 年度報告	平成 28 年度計画
1	個別支援計画	施策：個別支援計画の充実 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ整理表の様式及び内容の再検討 ・支援内容の具体化（5W2H方式）の継続 ・中長期目標を見据えた支援計画の設定 ・適切な支援目標設定の為、利用者及び保護者との面談を年 1 回以上実施 ・個別支援計画の検証（10月の法人経営会議にて実施） 	 【実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング実施 2 回（9 月・3 月） ・個別面談実施 【効果】 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者・保護者のニーズの抽出 ・具体的な支援の展開（統一した支援の実施） 【課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の課題に向けた支援の統一 	施策： <ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の充実 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度変更後個別支援計画の検証 ・アセスメント資料の整備

2	活動支援	<p>(1) 生活介護事業 施策：活動の目標達成と実行課題を明確にする 内容：目標を明確にした活動・他事業所との連携 ①下請け作業：施設外作業・施設内作業（リサイクル分解作業・箱組み立て作業・タオルたたみ作業等） ・内職作業の受注先拡大</p> <p>②年間重点行事の実施 （他事業所との合同実施） ・運動会 ・法人祭 ・クリスマス会：12月実施予定</p> <p>③特別活動 施策：幅広いニーズに応える活動の展開および利用者特性の見極め 内容： ・運動活動・太鼓活動・音楽療法など個別課題に応じたプログラム（他事業所との連携）</p> <p>(2) 就労継続支援 B 型 施策：食品販売（だんご作り・販売）を通じた社会参加の強化。 内容： ・施設内外活動（だんご作り・販売） ・タオルたたみ（下請け作業） ・施設内外売上目標：246万円</p>	<p>●生活介護 ①下請け作業 【実績】3月末 ・タオルたたみ作業：679,779円 ・箱組立作業：249,348円 ・分解作業：30,636円 ・封入作業：60,000円 合計額：1,019,763円 ・平均支給金：4,320円 （最高額：5,960円）</p> <p>【効果】 ・利用者に合った作業の提供 ・支給金の向上</p> <p>【課題】 ・障害特性にあった作業環境の設定</p> <p>②年間重点行事 【実績】 ・運動会、法人祭、クリスマス会を全事業所共同で実施</p> <p>【効果】 ・法人祭でのだんご販売・当番実施 ・他事業所との交流 ・活動の幅の拡大 ・利用者の意欲の向上</p> <p>【課題】 ・作業量の計画的な調整 ・B型利用者の行事への関わり方</p>	<p>(1) 生活介護事業 施策：活動の目標達成と実行課題を明確にする 内容：障害特性に応じた作業環境の設定 ①下請け作業：施設外作業・施設内作業（リサイクル分解作業・箱組み立て作業・タオルたたみ作業等） ・内職作業の受注先拡大</p> <p>②年間重点行事の実施 （他事業所との合同実施） ・運動会 ・法人祭 ・クリスマス会</p> <p>●特別活動 施策：幅広いニーズに応える活動の展開および利用者特性の見極め 内容： ・運動活動・太鼓活動・音楽療法など個別課題に応じたプログラム（他事業所との連携）</p> <p>●ラジオ体操の導入 ・午前、午後の作業開始前に意識の切り替え、運動のために導入する。</p> <p>③延長支援の開始 ・希望者に利用時間延長支援の実施</p>
---	------	---	--	--

- ・学習の機会の提供（年2回）
（講師による学習会、他施設・他機関体験）

●利用者工賃

目標：月/平均 13,000円

1日の売上目標

- ・ だんご販売：1日 100本（8000円）
（1本あたり 80円）
- ・ タオルたたみ作業：1日 1900枚
（2,280円）

●就労継続支援B型

【実績】

- ・ だんご総売上げ（3月末時点）

⇒2,487,127円

- ・ 売上げ総本数

焼きだんご：22,188本

磯部だんご：5,014本

蒸しだんご：4,091本

合計：30,293本

- ・ 下請け売上げ（タオルたたみ）

⇒293,668円

- ・ 下請け売上げ（封入作業）

⇒99,400円

総売上げ：2,880,195円：達成率（117.1%）

- ・ 平均工賃：13,774円
（最高額：20,550円）

- ・ 新規販売先

所沢市役所（8F売店）

埼玉西協同病院売店

国立リハビリセンター売店

- ・ 参加イベント

- ① 所沢市民文化フェア
- ② ボランティア人材バンクフェア
- ③ 所沢特別支援学校夏祭り
- ④ 若松町・北原町夏祭り
- ⑤ ひかり児童館秋祭り
- ⑥ 所沢特別支援学校文化祭
- ⑦ おおぞら特別支援学校文化祭

（2）就労継続支援B型

施策：食品販売を通しての社会参加の強化。

内容：

- ・ 施設内外活動（だんご作り・販売納品）
- ・ タオルたたみ（下請け作業）
- ・ 総売上目標：342万円
- ・ 学習の機会の提供（年1回）
（他施設・他機関体験）
- ・ 土日営業に向けての試験実施
- ・ 計画的な催事への参加

●利用者工賃

目標：月/平均 15,000円

1日の売上目標

- ・ だんご販売：1日 150本以上（12,000円）
（1本あたり 80円）

【参加予定イベント】

- ① ボランティア人材バンクフェア
- ② 福祉ふれあい祭り
- ③ 所沢特別支援学校夏祭り
- ④ 若松町・北原町夏祭り
- ⑤ ひかり児童館秋祭り
- ⑥ 所沢特別支援学校文化祭
- ⑦ おおぞら特別支援学校文化祭
- ⑧ 所沢市民フェスティバル
- ⑨ 武州ガス展

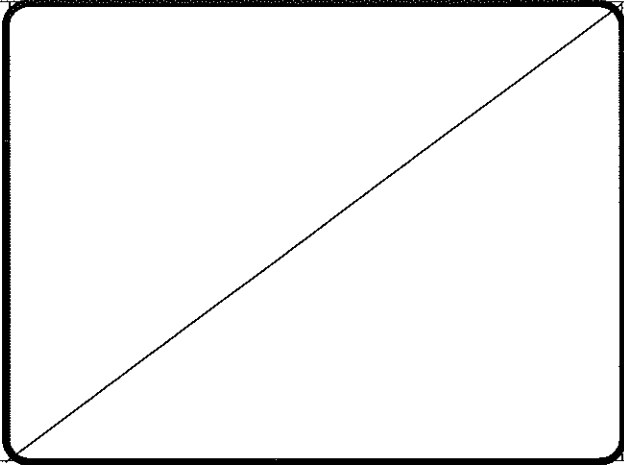
上記以外のイベントも積極的に参加予定

			<p>⑧ 所沢市民フェスティバル ⑨ 武州ガス展</p> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託販売先増加による安定した売上げ・作業量の確保 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・催事の少ない月の売上げ向上 <p>●活動公開実施（5月・11月）</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者5月27名・11月19名参加 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者との情報共有、活動内容の周知 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不参加の保護者との情報の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・タオルたたみ作業：1日1500枚 (1800円) ●ラジオ体操の導入 ・午前の作業開始前に意識の切り替え、運動のために導入する。
3	健康	<p>●健康管理分析 施策：健康の把握・分析 衛生意識の向上</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ予防接種の推進 ・月次体重測定の実施（毎月） <p>サービス管理責任者、看護師、他事業所栄養士との協議（月1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手洗いの習慣化、身だしなみ意識の向上 <p>を目指した講座の実施</p> <p>各利用者のバイタル平均値のデータ化と分析及び支援の展開</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月体重・血圧測定の実施 ・感染症流行時に毎日登所時・降所時に検温実施 ・昼食時、看護師・支援員による摂食状況の確認および情報の共有 ・腸内細菌培養検査（検便検査）の実施 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理意識の向上 ・利用者の摂食・嚥下状態の把握 ・各利用者のバイタル平均値の把握 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者、看護師、他事業所栄養士との協議 ・体調不良者発生時のマニュアル整備 	<p>●健康管理分析 施策：健康の把握・分析・共有（保護者・グループホーム） 衛生意識の向上</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検温時間の短縮のための機器の導入 ・インフルエンザ予防接種の推進 ・月次体重測定の実施（毎月） <p>サービス管理責任者、看護師、他事業所栄養士との協議（月1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手洗いの習慣化 ・身だしなみ意識の向上 ・各利用者のバイタル周知 ・定期的消毒による環境整備

4	環境	<p>●活動環境の整備 施策：生活介護・B型活動環境の確保 内容：作業環境整備</p> <p>●地域との連携 施策：作業を通じて地域との連携 内容：だんごの製造販売・下請け作業の受注の継続</p>	<p>●活動環境の整備 【実績】 ・1階多目的室を作業室として使用 【効果】 ・作業人数の分割と利用者の作業の確保 【課題】 ・下請け作業物の保管場所</p> <p>●地域との連携 【実績】 ・新規委託販売先の増加 ・下請け作業量の増加 【効果】 ・委託販売先に納品を行うことでの作業意欲向上 ・下請け作業量増加による支給金、工賃の増加 【課題】 ・仕事への意識向上</p>	<p>●活動環境の整備 施策：作業スペースの再整備 内容：障害特性に応じた作業環境の設定 (Teacchプログラムを用いた環境の構造化)</p> <p>●地域との連携 施策：作業を通じて地域との連携 内容： ① だんごの製造・販売・納品 ・新規委託販売先を2件以上増やす ② 下請け作業の受注継続 ・下請け作業へのクレームを3件以下にする。 ③焼きだんご作り体験イベント ・地域にお住まいの方を招き、焼きだんご作り体験イベント実施を検討</p>
---	----	--	---	---

5

人材育成



施策：

- ・ 職員の支援スキルアップ

内容：

- ・ 研修会への参加（内部・外部）

◇ 障害者虐待防止研修

◇ 発達障害者研修

◇ 強度行動障害者支援研修

◇ 成年後見制度研修


平成27年度 事業報告

共同生活援助事業 「所沢市立ゆきわり草」

- 中長期の課題：自立支援の充実
- 平成27年度の目標：ともに喜びを実感する
- メインテーマ：「認め合う！支え合う！」

平成28年度事業計画

- 中長期の課題
自立支援の充実
- 平成28年度の目標
自律（セルフコントロール）の向上
- メインテーマ
「自分らしく！バランスよく！」

項目	平成27年度計画	平成27年度報告	平成28年度計画
1 個別支援計画	施策：個別支援計画の充実 施策：個別支援計画の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ整理表の様式及び内容の再検討 ・支援内容の具体化（5W2H方式）の継続 ・中長期目標を見据えた支援計画の設定 ・適切な支援目標設定の為、利用者及び保護者との面談を年1回以上実施 ・個別支援計画の検証（10月の法人経営会議にて実施） 	 【実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング実施 ・面談実施（11月、3月） 【効果】 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の精神状態の安定 ・主体的な取り組み 【課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・安定した精神状態の継続 ・身辺自立の生活習慣化 	施策： <ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の充実 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度変更後個別支援計画の検証 ・アセスメント資料の整備

2 活 動 支 援	<p>(1) 日中活動支援</p> <p>施策： ・関係機関との連携強化</p> <p>内容： ・利用者の勤務継続およびステップアップに向けた関係機関との課題の共有 ◇関係機関への訪問 (上半期各1回・下半期各1回)</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通所先訪問実施 16回 ・サービス調整会議実施 5回 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者個々に安定した勤務状況を継続 ・就労ステップアップ利用者1名 (就労移行支援から一般就労へ) <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の勤務継続支援 	<p>施策： ・関係機関との連携強化</p> <p>内容： ・利用者の勤務継続に係る状況把握 ◇通所先訪問 (上半期1回・下半期1回) ◇通勤状況(交通手段、公共機関の利用の確認(年1回))</p>
	<p>(2) 利用者自立支援</p> <p>施策： ・利用者相互および地域住民への理解促進</p> <p>内容： ・ホーム行事の充実 ◇花見(4月)、誕生会(5・7・8・10月) カラオケ(6・11月)、銭湯(9月) クリスマス会(12月)、忘年会(12月)、 新年会(1月)、節分(2月)、納会(3月) ・地域交流の促進 ◇町内会会合(総会、班長会)への利用者全 員参加(年1回以上)</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホーム行事の実施 ◇花見(4月)、誕生会(5・7・8・10月) カラオケ(6月)、銭湯(9月)、クリスマス会 (12月)、忘年会(12月)、新年会(1月)、 節分(2月)、納会(3月)、外食会(13回) ・地域交流支援の実施 ◇町内会行事への参加(年間を通じ全員参加) 環境美化デー(5・11月)、夏祭り(8月)、歳 末パトロール(12月)、もちつき会(1月) ◇班長会等会合参加 14回(5名参加) ◇県民のつどい(11月) <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事の定例化及び期待度向上 ・利用者相互の理解促進 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・余暇支援のニーズに応える 	<p>施策： ・余暇支援の充実</p> <p>内容 ・行事の追加 ◇果物狩り(11月) ◇各就労先関係イベント(年間)</p>

		<p>(3) 体験入居</p> <p>施策： <ul style="list-style-type: none"> 第2次中長期計画の見直し、次期中長期計画に向けた利用者ニーズの把握 </p> <p>内容： <ul style="list-style-type: none"> 新規利用者の受け入れ </p> <p>◇目標数：12名（年間） （さぼっと、はばたき、かがやき、特別支援学校との連携）</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> のべ宿泊数：163泊 前年度比較：124%（前年度131泊） <p>◇新規利用者実績 受け入れ数：4名 目標達成率：33%</p> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎月のリピート利用（6名） <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 休日利用も含めた利用調整 	<p>(3) 体験入居</p> <p>施策： <ul style="list-style-type: none"> 次期入居者選考に係る利用者把握 </p> <p>内容： <ul style="list-style-type: none"> 休日利用を含めた計画利用の提案 </p> <p>◇ホーム行事への参加体験 ◇余暇支援状況の把握</p>
3	健康	<p>施策： <ul style="list-style-type: none"> 衛生意識の向上 </p> <p>内容： <ul style="list-style-type: none"> 居室換気の習慣化 </p> <p>◇窓開け、換気扇利用の声かけ（毎日） <ul style="list-style-type: none"> 他者への印象を意識した身だしなみ支援 </p> <p>◇鏡を活用したチェック ◇ポイント整容（髭剃り、洗身・清拭）（毎週1回）</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎日の声かけ 整容支援の実施（週1回） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 衛生環境の保持 他者からの身だしなみ評価を実感 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康衛生保持の意識付け及び習慣化 	<p>施策： <ul style="list-style-type: none"> 利用者の状況に応じた健康対策 </p> <p>内容： <ul style="list-style-type: none"> 居室換気の習慣化 天候に応じた衣類調整支援（毎日） 体脂肪率の計測（毎月） 成人病等特定健診受診の検討 </p>
4	環境	<p>施策： <ul style="list-style-type: none"> 緊急時の対応強化 </p> <p>内容： <ul style="list-style-type: none"> ホーム利用者全員を対象とした電話（ところざわ学園への内線）のかけ方練習（年3回〈避難訓練月6・10・3月〉） ところざわ学園夜勤職員を対象とするゆきわり草消防設備研修（毎月1回） </p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防署立会避難訓練実施（6・11・3月） ところざわ学園消防設備研修の実施（12回） 電話のかけ方練習（3回） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ホーム利用者による共助意識向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 継続的な練習・訓練の実施 	<p>施策： <ul style="list-style-type: none"> 年間を通じた計画的な清掃支援 </p> <p>内容： <ul style="list-style-type: none"> 大掃除月間（6・12月）の分散化 </p> <p>◇項目別 ◇利用者居室別</p>

5	人材育成			<p>施策： ・ホーム職員の支援スキルアップ</p> <p>内容： ・研修会への参加 ◇障害者虐待防止研修（年1回） ◇発達障害者研修（年1回）</p>
---	------	--	--	--

平成27年度 事業報告


共同生活援助事業 ケアホームふじのみ

○中長期の課題：利用者の主体性を尊重し、充実した自立生活を構築する。

○平成27年度の目標：チャレンジ！！

○メインテーマ：「モデルとなるケアホームを目指す」

平成28年度事業計画
 ○中長期の課題
 利用者の主体性を尊重し、充実した自立生活を構築する。
 ○平成28年度の目標
 「それぞれの思いを実現しよう」
 ○メインテーマ
 「モデルとなるケアホームを目指す」

	項目	平成27年度計画	平成27年度報告	平成28年度計画
1	個別支援計画	施策：個別支援計画の充実 内容： ・ニーズ整理表の様式及び内容の再検討 ・支援内容の具体化（5W2H方式）の継続 ・中長期目標を見据えた支援計画の設定 ・適切な支援目標設定の為、利用者及び保護者との面談を年1回以上実施 ・個別支援計画の検証（10月の法人経営会議にて実施）	 【実績】 ・6月モニタリング実施（下富） ・9月モニタリング実施（全体） ・面談実施（10月、3月） 【効果】 ・利用者・保護者及び後見人との円滑なコミュニケーション ・保護者・信頼関係の向上 【課題】 ・後見人との連携強化 ・新規利用者個々の課題抽出、支援の具体化	施策： ・個別支援計画の充実 内容： ・平成27年度変更後個別支援計画の検証 ・アセスメント資料の整備

(1) 日中活動支援

施策：

- ・日中活動先と連携し心身の健康維持に取り組む

内容：

- ・利用者の勤務継続およびステップアップに向けた関係機関との課題の共有
- ・3ヶ月に1回各事業所訪問を行う
- ・個別の相談時間を作る(週1回)
- ・通所先、医療機関の情報共有

(2) 利用者自立支援

施策：コミュニケーションの機会を広げる
(利用者同士、地域住民との信頼関係を構築するためのきっかけ作りの提供)

内容：

- ◇ホーム行事の充実
(季節を感じられる行事を毎月1回以上提案。花見、すいか割、バーベキュー等)
- ◇地域交流(地域自治会行事への参加)
- ◇日常生活動作の習得
 - ・掃除・洗濯・ごみの分別
 - ・トイレの利用マナーの獲得
- ◇ケアホームだよりの発行(年4回)

【実績】

- ・サービス調整会議の実施15回(5事業所)
- ・各事業所訪問15回(5事業所)

【効果】

- ・利用者の身辺自立の向上
- ・利用者の健康状況の把握
- ・他事業所との関係作り

【課題】

- ・利用者の精神状態の把握

【実績】

- ・誕生日会32回実施
- ・ホームだよりの発行(2回)
- ・亀鶴園敬老会訪問(10/21、10名)
- ・ピクニック(5月松郷)、散策の実施(5月下富)、外食会(6月)、クリスマス会(12月)初詣、カラオケ、ポーリング(1月)、豆まき(2月)、納会(3月)
- ・ホーム周辺の美化活動

【効果】

- ・利用者間の関係向上

【課題】

- ・身だしなみの意識向上
- ・洗濯物の干し方習得
- ・利用者の施設内外美化意識向上

施策：関係機関との連携強化

内容：利用者の勤務継続に係る状況把握

◇通所先訪問

3ヶ月に1回各事業所訪問を行う

◇通勤状況(交通手段、公共機関の利用の確認(年1回))

◇個別の相談時間を作る(週1回)

◇通所先、医療機関の情報共有

・運動活動・太鼓活動・音楽療法など個別課題に応じたプログラム(他事業所との連携)

施策：利用者相互および地域住民への理解促進

内容

- ・地域町内会行事への参加
- ・余暇支援の充実

◇農業体験(家庭菜園)

◇バーベキュー(8月)

◇各就労先関係イベント(年間)

3	健康	<p>施策：日常的な健康管理</p> <p>内容：</p> <p>◇栄養士との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別の適正カロリーの算出（4月） ・満足度アンケートの実施（9月、3月） ・職員調理スキルアップ講座の検討 <p>◇看護師との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防の徹底 ・検便の実施（毎月） ・体調不良利用者への対応力強化（対応マニュアルの徹底） ・健康増進プログラムの実施（毎日）（散歩・体操・ストレッチ） 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業所の看護師と個別健康相談 ・カロリー表、飲み物糖分表作成 ・料理カタログ切抜きの作成 ・トイレウォシュレットの使い方実践 ・検便実施12回 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の体調不良者早期発見 ・職員の調理技術向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康増進プログラムの実施 ・入浴洗体の向上 ・満足度アンケートの実施（10月） 	<p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状況に応じた健康予防 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天候に応じた衣類調整支援（毎日） ・血圧、体温の測定（毎日） ・成人病等特定健診受診の検討 ・見守りシステムによる睡眠状況の把握 ・検便の実施（毎月） ・体調不良利用者への対応力強化（対応マニュアルの徹底） ・健康増進プログラムの実施（毎日）（散歩・体操・ストレッチ）
4	環境	<p>施策：緊急時の安全確保</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時マニュアルの徹底（マニュアルの職員研修毎月実施） ・消防設備の職員研修（毎月） 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防訓練2回実施（松郷1回、下富1回） ・消防設備マニュアルの掲示 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者、職員の安全意識向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時における消防設備の扱い方 	<p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の安全確保 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守りシステムの運用 ・緊急時マニュアルの徹底（マニュアルの職員研修毎月実施） ・消防設備の職員研修（毎月）

5	人材育成			<p>施策： ・ホーム職員の支援スキルアップ</p> <p>内容： ・研修会への参加 ◇障害者虐待防止研修（年1回） ◇世話人研修（年2回） ◇サービス管理責任者研修（年1回） ◇防火管理者研修（年1回） ◇中堅職員研修（年1回）</p>
---	------	--	--	---

平成27年度 事業報告

所沢市相談支援事業/埼玉県障害児等療育支援事業/指定特定相談支援事業/指定障害児相談支援事業

指定相談支援事業所「さぽっと」

○中長期の課題：「藤の実会を利用したい」の声を増やす

○平成27年度の目標：相談支援体制の強化

○メインテーマ：「**地域で動く！地域を動かす！**」

(地域福祉の推進役として活動し、地域の関係機関の連携と法人の相談窓口としての機能を活性化させる)

平成28年度 事業計画

○ 中長期の課題：「藤の実会を利用したい」の声を増やす

○ 平成28年度の目標：相談支援体制の強化

○ メインテーマ：「**地域で動く！地域を動かす！**」

項目	平成27年度計画	平成27年度報告	平成28年度計画
1 サービス等利用計画	施策：計画相談利用者の獲得 内容：サービス等利用計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・所沢市障害福祉課及びこども福祉課と連携し、計画相談及び障害児相談の利用者を新規で50名増加 ・法人の第2次中長期計画推進に向けた利用希望者（施設入所支援）把握 	【実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・サービス等利用計画の作成 前年比+75名 ・特定相談（18歳以上）197名（+69名） ・特定相談（18歳未満）5名（-1名） ・障害児相談 24名（+7名） ・新規事業利用希望者の把握 【効果】 ・法人会議及び利用者選考委員会で情報を提供 【課題】 ・更なる行政のCWとの連携 	施策：計画相談利用者の獲得 内容：サービス等利用計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・所沢市障害福祉課、こども福祉課及び保健センターと連携し、計画相談及び障害児相談の新規利用者を30名増加 ・法人の第2次中長期計画推進に向けた利用希望者（施設入所支援、生活介護、就労継続支援B型・グループホーム）の把握
2 活動支援	(1) 所沢市相談支援事業 施策：制度の啓蒙活動の推進 内容：社会資源等の情報提供及び助言 <ul style="list-style-type: none"> ・研修の実施（特別支援学校等） ・自立支援協議会こども部会の運営（懇親会・研修会の実施） ・所沢市総合福祉センター開設（平成28年4月）に向けた業務内容の検討 	【実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・所沢市自立支援協議会こども部会の運営定例部会を6回（5月～3月の奇数月）開催 ・研修会を7月に実施し、学校関係者を中心に55名が参加 ・所沢おおぞら特別支援学校肢体部の進路座談会に講師として参加（6月） ・国立障害者リハビリテーションセンター学院主催の研修会（ASD支援者連携セミナー） 	(1) 所沢市相談支援事業 施策：制度の啓蒙活動の推進 内容：社会資源等の情報提供及び助言 <ul style="list-style-type: none"> ・研修の実施（特別支援学校等） ・自立支援協議会こども部会の運営（懇親会・研修会の実施、所沢市立の小中学校と連携するための具体的な働きかけ） ・彩の国あんしんセーフティネット

	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者自立支援法施行に伴う彩の国あんしんセーフティネット事業（生活困窮者支援）の実施 所沢特別支援学校と連携して、定期的にケース検討会議を実施 法人事業所の「在宅支援サービスのご案内」パンフレットの再発行 	<p>に講師として参加（9月）</p> <ul style="list-style-type: none"> 所沢特別支援学校主催の特別支援教育公開講座に講師として参加（1月） 所沢市社会福祉協議会サロン活動主催の研修会に講師として参加（2月） 所沢特別支援学校PTA進路部主催の研修会に講座に講師として参加（2月） 所沢市放課後児童対策協議会に委員として参加（7月、11月、2月） 埼玉県社会福祉協議会に彩の国あんしんセーフティネット事業（生活困窮者支援）の事業者登録を実施（10月） 所沢特別支援学校にて、ケース検討会議を4回実施 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係機関のネットワークづくり推進と連携強化 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 所沢市内の小中学校との連携構築 彩の国あんしんセーフティネット事業（生活困窮者支援）の相談業務実施 「在宅支援サービスのご案内」パンフレットの再発行 	<p>事業（生活困窮者支援）の相談業務実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 所沢市相談支援事業での機能強化事業（支援困難ケースへの対応、他事業所へのスーパーバイズ、）実施 所沢市こどもと福祉の未来館（総合福祉センター）開所及び同所内に設置される基幹相談支援センターとの連携。
	<p>（2）埼玉県障害児等療育支援事業 施策：在宅の障害者の開拓 内容：関係機関とネットワークを構築する</p> <ul style="list-style-type: none"> 各事業目標件数を計画的に実施 関係機関（事業所・学校・教育センター・就労支援センター等）との連 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 訪問240件 外来360件 施設支援16件 療育プログラムの見直し（スポーツ、創作を廃止） 埼玉県発達障害者支援センター「まほろば」による地域巡回相談事業の実施（7月～） 	<p>（2）埼玉県障害児等療育支援事業 施策：在宅の障害者の開拓 内容：関係機関とネットワークを構築する</p> <ul style="list-style-type: none"> 各事業目標件数を計画的に実施 関係機関（事業所・学校・教育センター・就労支援センター等）

		携 ・療育プログラムの見直し（家族交流会の実施、創作の廃止） ・業務再委託による訪問療育の実施	【効果】 ・療育プログラムの見直しによる業務効率化 【課題】 ・新しい療育プログラム（家族交流会）の実施 ・関係機関との連携による新規利用者の開拓	との連携 ・施設支援一般指導事業による幼稚園への訪問指導の実施 ・新しい療育プログラム（家族交流会）の実施
		（3）子供の発達支援巡回事業 施策：子供・保育士・保護者の安心、信頼の構築を推進 内容：巡回数35回実施 ・訪問する幼稚園・保育園全園に行政と同行（最低1回以上）	【実績】 ・7事業所35回の巡回を実施 ・行政（所沢市役所こども福祉課、保育課）と連携し、10回（10名）が同行 【効果】 ・実施事業所及び行政機関とのネットワーク構築 ・園の先生との信頼関係構築 ※埼玉県の本事業が廃止され、実施主体が各市町村に委譲される	
3	人材育成			施策：事業所の課題に沿った研修の実施 内容：相談支援技術向上及び新規法令・新制度に対応するための研修受講 ・障害者差別解消法についての研修 ・障害者虐待防止・権利擁護研修についての研修 ・障害支援区分認定調査員研修

平成 27 年度 事業報告

所沢市障害児（者）日中一時支援事業 「ほるん」

○中長期の課題：今後の藤の実会のサービス利用につながる利用者を増やす

○平成 27 年度の目標：関係機関との連携強化

○メインテーマ：たてよこのつながりを強く太く！

平成 28 年度事業計画

○中長期の課題

今後の藤の実会のサービス利用につながる利用者を増やす

○平成 28 年度の目標

関係機関との連携強化

○メインテーマ

「たてよこのつながりを強く太く！」

	項目	平成 27 年度計画	平成 27 年度報告	平成 28 年度計画
1	個別支援計画	<p>●利用者支援の質の向上</p> <p>施策：個々の利用者の発達に応じた活動提供</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育計画の把握（週2回以上の利用者に対し年1回） 保護者面談の実施 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校教諭との情報交換（6/11） 電話による情報交換（1名/5回） 保護者との情報共有（定期利用者2名） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 提供活動内容の多様化（創作・編み物・学習） 保護者、学校教諭との利用者情報の共有 法人内他事業所の理解促進 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個々の利用者の発達段階に応じた活動の提供 屋外での支援の充実等、活動内容の見直し、充実 	<p>●利用者支援の質の向上</p> <p>施策：個々の利用者の発達に応じた活動提供</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育計画の把握（週2回以上の利用者に対し年1回） 保護者面談の実施（年1回） 放課後等デイサービス事業移行に向けた個別支援計画の作成
2	活動支援	<p>●利用者・地域のニーズに応える（目標：全体利用率65%）</p> <p>施策：サービス内容の充実</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> 放課後等デイサービス事業の検討 他事業所への見学（年1回） 所沢特別支援学校高等部移転に伴 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度利用率 51.9%（昨年度比ポイント1ポイント増） 埼玉県福祉部障害者支援課 地域生活支援訪問 放課後等デイサービスについての相談（9/15） 放課後等デイサービス事業所の見学（あおいくじら6/17・あすみるクラブ6/18） 	<p>●利用者・地域のニーズに応える（目標：全体利用率65%）</p> <p>施策：サービス内容の充実</p> <p>内容：放課後等デイサービス事業への移行</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規事業申請 新規利用に向けた説明会の実施

	<p>なう送迎検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用希望者面談（7/31、3/18） ・特別支援学校新校設置に関する説明会への参加（3回） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部他事業所との交流、情報交換 ・新規利用希望者との面談によるニーズの把握 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービスへの移行 ・送迎サービスへの対応 ・学校の長期休業日以外の利用率の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎サービスの検討、実施 ・他事業所への見学（年1回）
	<p>施策：関係機関との連携 内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会こども部会への参加（年2回） ・特別支援学校行事への参加 ・実習生、ボランティアの受入 ・国立秩父学園主催の研修会への参加（年2回） 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狭山市自立支援協議会こども部会研修講演会への参加（1/24） ・学校行事への参加 <p>【所沢特別支援学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学式（4/9） レスパイト事業者情報交換会（5/12・3/8） 運動会（5/24）学校公開（6/11） 夏祭り（7/18） トコトコフェスティバル（11/21） 卒業式（3/16） <p>【所沢おおぞら特別支援学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高等部運動会（5/30） 小・中等部運動会（6/6）学校公開（6/12） おおぞら祭（11/21）卒業式（3/18） <ul style="list-style-type: none"> ・実習生（7名）、ボランティア（9名）の受入れ <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校とのつながり強化 	<p>施策：関係機関との連携 内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス事業移行に伴う関係機関との連携（所沢市・教育機関・協力医療機関・市内他事業所） ・自立支援協議会こども部会への参加（年2回） ・特別支援学校行事への参加 ・実習生、ボランティアの受入 <p>施策：広報活動の強化 内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほるん利用パンフレットの作成・配布

			<ul style="list-style-type: none"> ・学生（実習生等）のほるんへの理解 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部他事業所とのさらなる情報交換、情報共有 ・広報活動の強化 	
3	環境	<p>●組織強化</p> <p>施策：法人内職員との連携強化</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人内事業所との連携による活動の提供 ・ほるんおよび法人内事業所の情報宣伝活動 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ところざわ学園との連携による活動提供（プール・カキ氷・法人祭・避難訓練・クリスマス会・節分など） ・ところざわ学園との連携による保育実習生受入れ ・法人内他事業所職員による活動フォロー ・進路希望先事業所の情報発信 ・環境整備の実施（ほるん内レイアウトの変更） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学者2名（さぼっと紹介他） ・支援の多様化、法人内職員のほるんへの理解 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材の整理、充実 ・広報活動の強化 	<p>●組織強化</p> <p>施策：法人内職員との連携強化</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス事業移行に向けた活動環境の確保 <p>施策：予約システムの確立</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来の予約方法の見直し ・携帯端末、PC からの利用予約システムの導入
4	人材育成			<p>●人材育成</p> <p>施策：職員の質の向上</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援協議の実施（年6回） ・ところざわ学園支援会議への参加（年2回） ・研修への参加（年2回） <p>こどもの支援に関する研修会</p>